

夢・目標に向かつて！



1月5日は桃生地区、7日には、石巻・河北・雄勝・河南・北上・牡鹿の各地区で石巻市民会館などを会場に、成人式が開催されました。

各会場では、実行委員による工夫をこらした企画・運営で行われ、男性809人、女性818人の新成人が参加しました。久しぶりの再会を喜び合いながら、成人としての責任や夢・目標を話し合っていました。

今回の特集は、各会場で企画運営に関わった実行委員に、それぞれの持つ夢や将来の目標などについて、語っていただきました。

感謝の気持ちを忘れずに

私は、高校を卒業してから、自分が本当にやりたいことは何か？自分の夢は何か？を1年かけて見つけ出しました。それは、医療従事者になることです。考えている1年間、多くの不安があり、周りの仲間より1年遅れたスタートになりましたが、家族、先生、先輩、友人など多くの応援があり、今では、「自分の道」を見つけまい進んでいるところです。

「井の中の蛙、大海を知らず」と言うことわざがありますが、「さほど大空の深さを知る」という続きがあります。私は、まだ20歳になり大人として歩き始めたばかりで、今まで学んだことや、経験したことは、まだ人生の一部にしか過ぎません。

しかし、私は、自分の夢や希望、目標に向かい、一步一步自分自身の足で進むことで大空の深さを知ることができると考えます。今後は、私を育ててくれた方々に感謝の気持ちを忘れずに、自分の夢に向かい頑張っていきたいと思えます。



専門学校生
むね ゆき
栗田 宗幸 さん

自分の行動に責任を



専門学校生
まみ
宇都宮 麻美 さん

私は、介護福祉士になるため専門学校に通っており、現在は資格取得のため猛勉強の毎日を送っています。私が介護の道を目指したのは、体の悪い祖母を介助してくれるヘルパーさんの姿を見て、自分が祖母を助けてあげたいと思ったからです。

4月からは、市内の介護福祉施設で働くことが決まっていますので、社会人として自分の行動に責任を持って、家族や周りの人たちに迷惑をかけるないようにしたいと思います。

また、高校生の時から陸上を始めましたが、近ごろは、試験勉強のため忙しくて参加することができませんでした。社会人になったら自分の時間を持ち、陸上にも積極的に参加したいと思っています。

安心して暮らせる石巻に



消防士
ゆか
木村 友香 さん

成人式は、人生の大きな節目にあたりたいとの思いで実行委員のメンバーになりました。

消防士には小さいころから憧れていました。高校になってからは、人命に関わる仕事、そして自分自身へ挑戦し続けられる仕事に就きたいとの思いが強くなりました。消防学校で1年間訓練した後、昨年の4月から石巻消防署で消防士として勤務しています。火災現場や救急現場への出動と緊張の毎日ですが、先輩についていきながら、市民の生命、身体、財産を守るため、訓練を積んでいきたいと思っています。

また、救急現場での女性への対応など、女性消防官だからこそ役に立っている部分をどんどん見つけ、伸ばしていきたいと思っています。

最近では、悲惨な事件や事故が多く発生していますが、「石巻地域は私たちが守る！」をいつも心に誓いながら、安心して暮らせる石巻に貢献していきたいと思っています。

一步一步、前進あるのみ!!



住宅建築業
みつ たか
阿部 光貴 さん

二人前になって、自立すること、これが社会人になって今、私が思っている一番の目標です。

現在、私は一般住宅における配管工の仕事をしています。職場では毎日失敗の連続で、至らない面や覚えることが山ほどあり、まだまだ未熟ですが、先輩たちからの指導を素直に聞き入れ、同じ失敗を繰り返さないようにと心掛けながら仕事に励んでいます。

学生のころは少しくらい間違ってもどうってことなかったことが社会の中では通用しません。何でも責任を持って行動することが社会人として大切なのだと、この仕事を通じて痛感しています。

この仕事を通して今のこの気持ちと、成人式を挙行していただいたこと、そして育ててくれた親への感謝の気持ちを生涯忘れることなく、目標に向かって二歩一歩、前進していきたいと思っています。